

BIG-IP System

ハードウェア・データシート



より多くのユーザにより多くのアプリケーションを提供

F5® BIG-IP® プラットフォームは、レイヤ4とレイヤ7の両方において、業界トップレベルのトラフィック処理能力、パフォーマンスをご提供します。F5は高性能の専用ハードウェア、最先端のソフトウェアを組み合わせることで、処理するトラフィックをアプリケーションレベルで理解し、詳細かつ柔軟なインフラ管理を実現します。

BIG-IP プラットフォームによりもたらされる高いパフォーマンスによって、デバイスを統合し、管理コスト、消費電力、設置スペース、冷却コストを削減できるだけでなく、さらなる拡張の余地も生まれます。

主なメリット



専用ハードウェアによるインフラの統合

BIG-IP ハードウェア・プラットフォームは、アプリケーション・デリバリのパフォーマンスと拡張性を高めることを目的に設計されています。1台のデバイスで、サーバ・ロードバランシング、グローバル・データセンタ・ロードバランシング、DNS サービス、Webアプリケーション・ファイアウォール、アクセス管理、Web パフォーマンス最適化、WAN 最適化を提供可能です。

アプリケーション・サーバのオフロード

BIG-IP プラットフォームには、SSL 処理と圧縮のための高性能なハードウェアと共に、高度な接続管理機能が実装されています。よって、処理負荷の高いタスクからアプリケーション・サーバを解放し、デバイスを統合して、それらのリソースをより効率的に利用することができます。

ネットワークの保護

デフォルト拒否のセキュリティ、アクセスを細かく制限するフルパケットフィルタ、業界をリードする Web アプリケーション・ファイアウォールを提供する ICSA 認定の BIG-IP プラットフォームにより、レイヤ3～7 全てをカバーしたマルチレイヤの外部脅威対策を素早く簡単に実現します。

運用コストの削減

BIG-IP ハードウェアは、フロントパネルでの管理、ウォーム・アップグレード、リモートブート、USB サポートに対応しており、管理の手間がかからないことから、設定、アップグレード、保守に要する時間の短縮につながります。また、80 Plus Gold および Platinum 認定の高効率電源により、データセンタにおける電力と冷却のコストも削減されます。

稼働率の最大化

ホットスワップ対応のコンポーネント、冗長電源、冗長ファン、コンパクトフラッシュ、マルチブートサポート、オールウェイズオン管理機能を備えた、信頼性の高いハードウェアをベースとした、重要なインフラの構築が可能になります。アップライアンスを従来のアクティブ/スタンバイ構成または水平クラスタ構成(アクティブ/アクティブ)で導入することで、高可用性とアプリケーションレベルのフェイルオーバーが実現します。



アプリケーションにとってほんとうに必要な L7 ロジックに基づく トラフィック処理

従来、パフォーマンスはスループットの値で判断されてきました。しかし、これではアプリケーション・デリバリの複合的なニーズを正確に示すことはできません。ADC で、最新の Web アプリケーションとインフラのニーズの拡大に対応するには、接続キャパシティと L7 の TPS が重要になってきます。たとえば、レイヤ 4 とレイヤ 7 の高度な接続を処理し、機密情報の検査と削除や、アプリケーションごとのペイロードの変換といった、より多くの意思決定をアプリケーション層で行えることが ADC には求められます。BIG-IP には、データとインフラを保護しつつ、アプリケーション層での意思決定を最大化するためのインテリジェンスとパフォーマンスが備わっています。

ネットワークの簡素化

BIG-IP ADC は、サーバの負荷を軽減し、デバイスを統合することで、ネットワークの簡素化を支援します。その結果、データセンタの管理コスト、ならびに消費電力、設置スペース、冷却コストの削減が可能になります。

BIG-IP プラットフォームの圧倒的なパフォーマンスと拡張性を活用すれば、たとえ非常に要求の厳しいアプリケーションであっても、必要な ADC の数を減らすことができます。計算負荷の高いプロセスをオフロードすることで、必要なアプリケーション・サーバの数を大きく削減することが可能です。

BIG-IP ハードウェアには以下の機能が含まれます：

- **SSL ハードウェア・アクセラレーション**—業界トップレベルの SSL 処理性能により、コストのかさむ SSL 処理をオフロードし、鍵交換とバルク暗号化を高速化します。
- **ハードウェア圧縮** *—トラフィック圧縮処理をサーバからコスト効率よくオフロードすることで、ページロード時間を短縮し、帯域幅使用量を削減します。
- **OneConnect 接続プーリング** – 数百万の TCP リクエストを、数百のサーバ側接続に集約。サーバ容量の消費を抑制し、リクエストが効率的に処理できるようになります。
- **Embedded Packet Velocity Acceleration (ePVA)** *—特定のアプリケーション・デリバリ最適化、低遅延とトンネリング・プロトコルのサポート、サービス拒否 (DoS) 攻撃の防御を提供します。ePVA は、TMOS およびソフトウェアと完全に統合されたフィールドプログラマブル・ゲート・アレイ (FPGA) 技術を利用して、以下の機能を提供します。
 - イーサネットポートとプロセッサ間の高性能な相互接続
 - ソフトウェアの高いスループット値と負荷軽減を可能にする L4 オフロード
 - ハードウェア加速型の SYN フラッド防御
 - 50 種以上の DoS 攻撃をハードウェアで検知・抑制
 - Financial Information Exchange (FIX) プロトコルのネイティブサポートにより、低遅延要件を満たしつつ、メッセージ・ルーティングとタグ置換に対応
 - SDN 対応：ネットワーク仮想化プロトコル (VXLAN/NVGRE) のネイティブサポート
ネットワーク仮想化プロトコル (VXLAN/NVGRE) のネイティブサポート

F5 BIG-IP テクノロジーの優位性

F5 独自のアーキテクチャと特許取得済みのハードウェア/ソフトウェアにより、以下にあげるような比類のない機能を提供します。

F5 Scale^N アーキテクチャ

Scale^N は、オンデマンドのパフォーマンス拡張、仮想化、複数の BIG-IP の水平クラスタリングを可能にします。これによって、ビジネスニーズの変化に効率的に適應する、高い柔軟性を誇るアプリケーション・デリバリ・ネットワーキング・インフラの構築が実現します。

- **オンデマンドの拡張**—オンデマンドの拡張により、容量とパフォーマンスを高めることができます。その際、既存のインフラの能力を増補するだけでよく、デバイスを追加する必要はありません。オンデマンドのソフトウェア・ライセンスングにより、最新の BIG-IP モデルを同一シリーズの高性能モデルにアップグレードできます。オンデマンドのライセンスングによって、組織は新しいハードウェアを追加しなくても、適切な規模のアプリケーション・デリバリ・サービスを維持し、成長に対応することが可能です。
- **運用の拡張**—1 台のデバイス内で、異なる BIG-IP の各種ソフトウェアバージョンや製品モジュールを同時に運用可能です。この、いわゆる「マルチテナント・アーキテクチャ」により、アプリケーション・デリバリ技術の仮想化を実現します。マルチテナント化は、F5 独自の Virtual Clustered Multiprocessing (vCMP[®]) テクノロジーによって提供されます。同テクノロジーを使うことで、指定したハードウェア・プラットフォームで複数の BIG-IP ゲストインスタンスを実行することができます。BIG-IP ゲストインスタンスには、CPU やメモリなど専用のリソースが割り当てられ、各インスタンスは BIG-IP の物理デバイスと同じように動作します。

パーティションやルートドメインなどのマルチテナント機能を使って、vCMP ゲストをさらに分割し、仮想ドメインごとに設定やネットワークを独立させることも可能です。各仮想ドメインにおいて、ロールベースのアクセスシステムを利用して設定やポリシーを分離・保護することで、管理性を高めることができます。F5 は、vCMP ゲストにルートドメインとパーティションの両方を組み合わせることで、数千個の仮想 ADC (vADC) インスタンスへの拡張が可能な、超高密度のマルチテナント仮想化ソリューションを提供します。

BIG-IP ADC サービスを仮想化するこのような機能により、通信事業者や企業では BIG-IP のバージョンごとに管理を分離することができます。これによって、部署やプロジェクト単位のテナント管理が可能になり、パフォーマンスが保証されるだけでなく、アプリケーション・デリバリ・プラットフォームの一元管理と使用効率の向上によるメリットももたらされます。

- **アプリケーション・スケーリング**—オールアクティブ構成により従来のデバイスペアの範囲を超えた高度な拡張が可能なることから、アイドルリソースやコストのかさむスタンバイリソースが必要ありません。アプリケーション・スケーリングは、アプリケーションの拡張性と高可用性にフォーカスした Application Service Clustering と、BIG-IP アプリケーション・デリバリ・サービスを効率的かつシームレスに拡張するための Device Service Clustering という 2 種類の水平拡張機能を利用して、このような拡張を実現します。

Application Service Clustering は、1 秒未満のフェイルオーバーと包括的な接続ミラーリングを提供することで、アプリケーション層で最大 8 台のデバイスをサポートする、可用性に優れたクラスタ構成を可能にします。その結果、高可用性なマルチテナント環境が実現します。他のサービスに影響を与えることなく、デバイスまたは仮想インスタンスのクラスタ全域で作業負荷を移動でき、ビジネスニーズにあわせて拡張を行えます。

Device Service Clustering では、オールアクティブ導入モデルで全てのデバイス設定を同期させることができ、最大 32 台のアクティブノードにおける一貫したポリシーの展開と実行が可能になります。これによって、運用を簡素化する一貫性に優れたデバイス設定が確保されます。

F5 の TMOS プラットフォーム

BIG-IP の中心にあるのは、F5 のオペレーティング・システムである TMOS™です。TMOS は、アプリケーション・デリバリーを最適化する統合システムにより、全てのサービスにおいて完全な可視性、柔軟性、制御性を提供します。TMOS を使うことで、変わり続けるアプリケーションとネットワークの多様な要件にインテリジェントに対応することができます。

F5 の SYN チェック

F5 は、ソフトウェア SYN キャッシュとハードウェア SYN クッキーを駆使したアーキテクチャにより、大規模な SYN フラッド DDoS 攻撃を防御します。SYN フラッド抑制機能は、全ての TMOS プラットフォームでソフトウェアにより提供されます。一部のハードウェア・プラットフォーム (5000、7000、10000 シリーズ・アプライアンスと VIPRION ブレード) では、組込み型の Packet Velocity Acceleration (ePVA) フィールドプログラマブル・ゲート・アレイ (FPGA) を利用することで、パフォーマンスの大幅な向上を可能にします (BIG-IP 10200v で、最高 8,000 万 SYN クッキー / 秒)。SYN フラッド攻撃が検知されると、ePVA で SYN Check™機能が起動し、不正なセッションがサーバに到達したり、BIG-IP のリソースを浪費したりすることがないようにガードします。SYN Check ならではの特征として、アプリケーションの仮想 IP 単位での適用が可能になっています。つまり、たとえ 1 つのアプリケーションが攻撃を受けたとしても、他のアプリケーションに影響が及ぶことはありません。F5 ADC は、L4 およびフルプロキシ L7 モードでハードウェアベースの SYN クッキーを実行する唯一の ADC 製品です。



仕様	11050	11000
インテリジェント・トラフィック処理:	L7 1秒あたりの要求数: 2.5M L4 1秒あたりの接続数: 1M L4 最大同時接続数: 24M スループット: 42Gbps/40Gbps L4/L7	L7 1秒あたりの要求数: 2.5M L4 1秒あたりの接続数: 1M L4 最大同時接続数: 30M スループット: 24Gbps L4/L7
ハードウェアSSL:	標準: 500TPS 最大: 20,000TPS (2K鍵) 15Gbpsバルク暗号化*	標準: 500TPS 最大: 20,000TPS (2K鍵) 15 Gbpsバルク暗号化*
FIPS SSL:	FIPS 140-2レベル2 (オプション) 9,000TPS (2K鍵) 15Gbpsバルク暗号化*	FIPS 140-2レベル2 (オプション) 9,000TPS (2K鍵) 15Gbpsバルク暗号化*
ハードウェアDDoS防御:	N/A	N/A
ハードウェア圧縮:	N/A	標準: 50Mbps 最大: 16Gbps
ソフトウェア圧縮:	標準: 50Mbps 最大: 12Gbps	N/A
ソフトウェア・アーキテクチャ:	64ビットTMOS	64ビットTMOS
オンデマンド・アップグレード対応:	N/A	N/A
プロセッサ:	デュアルCPU、ヘックスコア (プロセッシングコア12個)	デュアルCPU、ヘックスコア (プロセッシングコア12個)
メモリ:	32 GB	48 GB
ハードドライブ:	600 GBドライブ2台、10,000RPM (RAID 1)	600GBドライブ2台、10,000RPM (RAID 1)
ギガビット・イーサネットCUポート:	SFPオプション	SFPオプション
ギガビット・ファイバ・ポート (SFP):	SFPオプション (SXまたはLX)	SFPオプション (SXまたはLX)
10ギガビット・ファイバ・ポート (SFP+):	10 SRまたはLR (別売、2 SR含む)、 10G銅線直結 (オプション)	10 SRまたはLR (別売、2 SR含む)、 10G銅線直結 (オプション)
40ギガビット・ファイバ・ポート (QSFP+):	N/A	N/A
電源:	標準: デュアル850W、オプション: DC	標準: デュアル850W、オプション: DC
標準消費電力:	440W (デュアルA/C電源 - 110V入力)	440W (デュアルA/C電源 - 110V入力)
入力電圧:	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60hz	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60 hz
標準発熱量:	1501 BTU/時 (110V入力)	1501 BTU/時 (110V入力)
外形寸法:	5.2" (13.2cm) H x 17.4" (44.2cm) W x 21.4" (54.36cm) D 3U業界標準ラックマウント・シャーシ	5.2" (13.2cm) H x 17.4" (44.2cm) W x 21.4" (54.36cm) D 3U業界標準ラックマウント・シャーシ
重量:	52lbs. (23.6kg) (デュアル電源)	52lbs. (23.6kg) (デュアル電源)
動作時温度:	32~104°F (0~40°C)	32~104°F (0~40°C)
相対湿度:	5~85% (40°C)	5~85% (40°C)
適合規格:	UL 60950-1:2001, 1st Edition CSA C22.2 No. 60950-1-03 IEC 60950-1: 2005, 2nd Edition EN 60950-1: 2005, 2nd Edition	UL 60950-1:2001, 1st Edition CSA C22.2 No. 60950-1-03 IEC 60950-1: 2005, 2nd Edition EN 60950-1: 2005, 2nd Edition
電磁波認定:	EN 55022:2006 + C1:2006 EN 55024:1998 + A1: 2001 + A2:2003 FCC Part 15B Class A VCCI Class A NEBS準拠 (オプション)	EN 55022:2006 + C1:2006 EN 55024:1998 + A1: 2001 + A2:2003 FCC Part 15B Class A VCCI Class A

*最大スループット。

注: パフォーマンス関連の数値は、ローカルトラフィック管理サービスのみを基準に算出しています。



仕様	10250v/10200v-SSL	10000s
インテリジェント・トラフィック処理:	L7 1秒あたりの要求数: 2M L4 1秒あたりの接続数: 1M L4 1秒あたりのHTTPリクエスト数: 14M L4 最大同時接続数: 36M スループット: 80Gbps/40Gbps L4/L7	L7 1秒あたりの要求数: 1M L4 1秒あたりの接続数: 500K L4 1秒あたりのHTTPリクエスト数: 7M L4 最大同時接続数: 36M スループット: 80Gbps/40Gbps L4/L7
ハードウェアSSL:	標準: 42,000TPS (2K鍵) 10200vの最大TPS: 42,000TPS (2K鍵) 10200v-SSLの最大TPS: 75,000TPS (2K鍵) 22Gbps バルク暗号化* (10200v) 33Gbps バルク暗号化* (10200v-SSL)	標準: 21,000TPS (2K鍵) 最大: 21,000TPS (2K鍵) 22Gbpsバルク暗号化*
FIPS SSL:	FIPS 140-2レベル2 (10200vオプション) 9,000TPS (2K鍵)、22 Gbpsバルク暗号化*	N/A
ハードウェアDDoS防御:	80M SYNクッキー/秒	40M SYNクッキー/秒
ハードウェア圧縮:	標準: 24Gbps、最大: 24Gbps	N/A
ソフトウェア圧縮:	N/A	標準: 12Gbps 最大: 12Gbps
ソフトウェア・アーキテクチャ:	64ビットTMOS	64ビットTMOS
オンデマンド・アップグレード対応:	N/A	Yes
仮想化 (最大vCMPゲスト数)	12 (10250v)、6 (10200v)	N/A
プロセッサ:	Intel ヘックスコア (ハイパースレッディング搭載論理 プロセッシングコア合計 12 個)	Intelヘックスコア (ハイパースレッディング搭載論理 プロセッシングコア合計12個)
メモリ:	48 GB	48 GB
ハードドライブ:	1TBドライブ2台 (RAID 1) (10200v) 400GB半導体ドライブ (10250v)	1TBドライブ2台 (RAID 1)
ギガビット・イーサネットCUポート:	SFPオプション	SFPオプション
ギガビット・ファイバ・ポート (SFP):	SFPオプション (SXまたはLX)	SFPオプション (SXまたはLX)
10ギガビット・ファイバ・ポート (SFP+):	16 SRまたはLR (別売、2 SR含む)、 10G銅線直結 (オプション)	16 SRまたはLR (別売、2 SR含む)、 10G銅線直結 (オプション)
40ギガビット・ファイバ・ポート (QSFP+):	2 SR4 (別売) (10ギガビットポート変換用のQSFP+ ブレイクアウト・ケーブル・アセンブリ (オプション)) 注: F5提供の光製品に限る。	2 SR4 (別売) (10ギガビットポート変換用のQSFP+ ブレイクアウト・ケーブル・アセンブリ (オプション)) 注: F5提供の光製品に限る。
電源:	標準: デュアル850W (80+ Platinum efficiency)、 オプション: DC	標準: デュアル850W (80+ Platinum efficiency)、 オプション: DC
標準消費電力:	320W (デュアル電源、110V入力) **	320W (デュアル電源、110V入力) **
入力電圧:	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/6 hz	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/6 hz
標準発熱量:	1090BTU/時 (デュアル電源、110V入力) **	1090BTU/時 (デュアル電源、110V入力) **
外形寸法:	3.45" (8.76cm) H x 17.3" (43.94cm) W x 21.4" (54.36cm) D 2U業界標準ラックマウント・シャーシ	3.45" (8.76cm) H x 17.3" (43.94cm) W x 21.4" (54.36cm) D 2U業界標準ラックマウント・シャーシ
重量:	43lbs. (19.5 kg) (デュアル電源)	43lbs. (19.5kg) (デュアル電源)
動作時温度:	32~104°F (0~40°C)	32~104° F (0~40°C)
相対湿度:	5~85% (40°C)	5~85% (40°C)
適合規格:	UL 60950-1 2nd Edition CAN/CSA C22.2 No. 60950-1-07 EN 60950-1:2006, 2nd Edition IEC 60950-1:2006, 2nd Edition 全ての認証国で評価	UL 60950-1 2nd Edition CAN/CSA C22.2 No. 60950-1-07 EN 60950-1:2006, 2nd Edition IEC 60950-1:2006, 2nd Edition 全ての認証国で評価
電磁波認定:	EEN 300 386 V1.5.1 (2010-10); EN 55022:2006 + A1:2007 EN 61000-3-2:2006; EN 61000-3-3:1995 + A1:2000 + A2:2005 EN 55024: 2010; USA FCC Class A	EEN 300 386 V1.5.1 (2010-10); EN 55022:2006 + A1:2007 EN 61000-3-2:2006; EN 61000-3-3:1995 + A1:2000 + A2:2005 EN 55024: 2010; USA FCC Class A

*最大スループット。

**ご利用の構成の最新の電力定格 (SSL、SSD、高圧入力電圧、DCなど) については「[プラットフォームガイド: 10000シリーズ](#)」を参照してください。

注: パフォーマンス関連の数値は、ローカルトラフィック管理サービスのみを基準に算出しています。



仕様	8950/8950S	8900
インテリジェント・トラフィック処理:	L7 1秒あたりの要求数: 1.9M L4 1秒あたりの接続数: 800K L4 最大同時接続数: 12M スループット: 20Gbps L4/L7	L7 1秒あたりの要求数: 1.2M L4 1秒あたりの接続数: 400K L4 最大同時接続数: 12M スループット: 12Gbps L4/L7
ハードウェアSSL:	標準: 500TPS 8950の最大TPS: 10,000TPS (2K鍵) 8950Sの最大TPS: 20,000TPS (2K鍵) 9.6Gbps/バルク暗号化*	標準: 500TPS 最大: 10,000TPS (2K鍵) 9.6Gbps/バルク暗号化*
FIPS SSL:	N/A	FIPS 140-2レベル2 (オプション) 4,000TPS (2K鍵) 9.6Gbps/バルク暗号化*
ハードウェアDDoS防御:	N/A	N/A
ハードウェア圧縮:	N/A	標準: 50Mbps 最大: 8Gbps
ソフトウェア圧縮:	標準: 50Mbps 最大: 8Gbps	N/A
ソフトウェア・アーキテクチャ:	64ビットTMOS	64ビットTMOS
オンデマンド・アップグレード対応:	N/A	N/A
プロセッサ:	デュアルCPU、クワッドコア (プロセッシングコア8個)	デュアルCPU、クワッドコア (プロセッシングコア8個)
メモリ:	16 GB	16 GB
ハードドライブ:	1TBドライブ2台 (RAID 1)	1TBドライブ2台 (RAID 1)
ギガビット・イーサネットCUポート:	16	16
ギガビット・ファイバ・ポート (SFP):	8 LX、SXまたは銅線 (4 SX含む)	8 LX、SXまたは銅線 (4 SX含む)
10ギガビット・ファイバ・ポート (SFP+):	2 SRまたはLR (別売)、10G銅線直結 (オプション)	2 SRまたはLR (別売)、10G銅線直結 (オプション)
40ギガビット・ファイバ・ポート (QSFP+):	N/A	N/A
電源:	標準: デュアル850W オプション: DC	標準: デュアル850W オプション: DC
標準消費電力:	419W (デュアルA/C電源、110V入力)	397W (デュアルA/C電源、110V入力)
入力電圧:	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60hz	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60hz
標準発熱量:	1431BTU/時 (110V入力)	1536BTU/時 (110V入力)
外形寸法:	3.5" (8.9cm) H x 17.75" (45.1cm) W x 20.75" (52.7cm) D 2U業界標準ラックマウント・シャーシ	3.5" (8.9cm) H x 17.3" (43.94cm) W x 21.4" (54.36cm) D 2U業界標準ラックマウント・シャーシ
重量:	52lbs. (23.6kg) (デュアル電源)	45.5lbs. (20.6kg) (デュアル電源)
動作時温度:	32~104°F (0~40°C)	32~104°F (0~40°C)
相対湿度:	5~85% (40°C)	10~90% (40°C)
適合規格:	UL 60950-1:2001, 1st Edition CSA C22.2 No. 60950-1-03 IEC 60950-1: 2005, 2nd Edition EN 60950-1: 2005, 2nd Edition	UL 60950 (UL1950-3) CSA-C22.2 No. 60950-00 (米国規格UL 60950と共通) CB TEST CERTIFICATION TO IEC 950 EN 60950
電磁波認定:	EN 55022:2006 + C1:2006 EN 55024:1998 + A1: 2001 + A2:2003 FCC Part 15B Class A VCCI Class A	EN55022 1998 Class A EN55024 1998 Class A FCC Part 15B Class A VCCI Class A

*最大スループット。

注: パフォーマンス関連の数値は、ローカルトラフィック管理サービスのみを基準に算出しています。



仕様	7250v/7200v-SSL	7000s
インテリジェント・トラフィック処理:	L7 1秒あたりの要求数: 1.6M L4 1秒あたりの接続数: 775K L4 1秒あたりのHTTPリクエスト数: 7M L4 最大同時接続数: 24M スループット: 40 Gbps/20 Gbps L4/L7	L7 1秒あたりの要求数: 800K L4 1秒あたりの接続数: 390K L4 1秒あたりのHTTPリクエスト数: 3.5M L4 最大同時接続数: 24M スループット: 40 Gbps/20 Gbps L4/L7
ハードウェアSSL:	標準: 25,000 TPS (2K鍵) 7200vの最大TPS: 25,000 TPS (2K鍵) 7200v-SSLの最大TPS: 60,000TPS (2K鍵) 18Gbpsバルク暗号化 (7200v) 19Gbps バルク暗号化* (7200v-SSL)	標準: 15,000 TPS (2K鍵) 最大: 15,000 TPS (2K鍵) 18 Gbps バルク暗号化*
FIPS SSL:	FIPS 140-2レベル2 (7200vオプション) 9,000TPS (2K鍵)、18 Gbpsバルク暗号化*	N/A
ハードウェアDDoS防御:	40M SYNクッキー/秒	20M SYNクッキー/秒
ハードウェア圧縮:	標準: 18Gbps、最大: 18 Gbps	N/A
ソフトウェア圧縮:	N/A	標準: 9 Gbps、最大: 9 Gbps
ソフトウェア・アーキテクチャ:	64ビットTMOS	64ビットTMOS
オンデマンド・アップグレード対応:	N/A	あり
仮想化 (最大vCMPゲスト数)	8 (7250v)、4 (7200v)	N/A
プロセッサ:	クワッドコアIntel Xeonプロセッサ1台 (ハイパースレッディング搭載論理プロセッシングコア合計8個)	クワッドコアIntel Xeonプロセッサ1台 (ハイパースレッディング搭載論理プロセッシングコア合計8個)
メモリ:	32 GB	32 GB
ハードドライブ:	1TB 2台 (RAID 1) (7200v) 400GB半導体ドライブ (7250v)	1TB 2台 (RAID 1)
ギガビット・イーサネットCUポート:	4	4
ギガビット・ファイバ・ポート (SFP):	SFPオプション (SX、LX、銅線)	SFPオプション (SX、LX、銅線)
10ギガビット・ファイバ・ポート (SFP+):	8 SRまたはLR (別売、2 SR含む)、10G銅線直結 (オプション)	8 SRまたはLR (別売、2 SR含む)、10G銅線直結 (オプション)
40ギガビット・ファイバ・ポート (QSFP+):	N/A	N/A
電源:	標準: 400W 2台 (80 Plus Gold Efficiency)、オプション: DC	標準: 400W 2台 (80 Plus Gold Efficiency)、オプション: DC
標準消費電力:	205W (デュアル電源、110V入力) **	205W (デュアル電源、110V入力) **
入力電圧:	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60hz	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60hz
標準発熱量:	700BTU/時 (デュアル電源、110V入力) **	700BTU/時 (デュアル電源、110V入力) **
外形寸法:	3.45" (8.76cm) H x 17.3" (43.94cm) W x 21.4" (54.36cm) D 2U業界標準ラックマウント・シャーシ	3.45" (8.76cm) H x 17.3" (43.94cm) W x 21.4" (54.36cm) D 2U業界標準ラックマウント・シャーシ
重量:	43lbs. (19.5kg) (デュアル電源)	43lbs. (19.5kg) (デュアル電源)
動作時温度:	32~104°F (0~40°C)	32~104°F (0~40°C)
相対湿度:	5~85% (40°C)	5~85% (40°C)
適合規格:	ANSI/UL 60950-1-2011 CSA 60950-1-07 (Amendment 1:2011含む) Low Voltage Directive 2006/95/EC CB Scheme EN 60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011 IEC 60950-1:2005, A1:2009	ANSI/UL 60950-1-2011 CSA 60950-1-07 (Amendment 1:2011含む) Low Voltage Directive 2006/95/EC CB Scheme EN 60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011 IEC 60950-1:2005, A1:2009
電磁波認定:	EN 300 386 V1.5.1 (2010-10); EN 55022:2010 EN 61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009; EN 61000-3-3:2008 EN 55024:2010; EN 55022:2010; EN 61000-3-3:2008 EN 55024:2010; USA FCC Class A	EN 300 386 V1.5.1 (2010-10); EN 55022:2010 EN 61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009; EN 61000-3-3:2008 EN 55024:2010; EN 55022:2010; EN 61000-3-3:2008 EN 55024:2010; USA FCC Class A

*最大スループット。

**ご利用の構成の最新の電力定格 (SSL、SSD、高圧入力電圧、DCなど) については「プラットフォームガイド:7000シリーズ」を参照してください。

注: パフォーマンス関連の数値は、ローカルトラフィック管理サービスのみを基準に算出しています。



仕様	6900/6900S	5250v/5200v
インテリジェント・トラフィック処理:	L7 1秒あたりの要求数: 600K L4 1秒あたりの接続数: 220K L4 最大同時接続数: 6M スループット: 6 Gbps L4/L7	L7 1秒あたりの要求数: 1.5M L4 1秒あたりの接続数: 700K L4 最大同時接続数: 24M L4 1秒あたりのHTTPリクエスト数: 7M スループット: 30 Gbps/15 Gbps L4/L7
ハードウェアSSL:	標準: 500TPS 6900の最大TPS: 5,000TPS (2K鍵) 6900Sの最大TPS: 10,000TPS (2K鍵) 4Gbpsバルク暗号化*	標準: 21,000TPS (2K鍵) 最大: 21,000TPS (2K鍵) 12Gbpsバルク暗号化*
FIPS SSL:	FIPS 140-2レベル2 (オプション) 4,000TPS (2K鍵) 4Gbpsバルク暗号化*	N/A
ハードウェアDDoS防御:	N/A	40M SYNクッキー/秒
ハードウェア圧縮:	標準: 50Mbps、最大: 5Gbps	標準: 12Gbps、最大: 12Gbps
ソフトウェア圧縮:	N/A	N/A
ソフトウェア・アーキテクチャ:	64ビットTMOS	64ビットTMOS
オンデマンド・アップグレード対応:	N/A	N/A
仮想化 (最大vCMPゲスト数)	N/A	8 (5250v)、4 (5200v)
プロセッサ:	デュアルCPU、デュアルコア (プロセッシングコア4個)	クワッドコアIntel Xeonプロセッサ1台 (ハイパースレッディング搭載論理プロセッシングコア合計8個)
メモリ:	8 GB	32GB
ハードドライブ:	1TBドライブ2台 (RAID 1)	1TB (5200v)、400GB半導体ドライブ (5250v)
ギガビット・イーサネットCUポート:	16	4
ギガビット・ファイバ・ポート (SFP):	8 LX、SXまたは銅線 (4 SX含む)	SFPオプション (SX、LX、銅線)
10ギガビット・ファイバ・ポート (SFP+):	N/A	8 SRまたはLR (別売)、10G銅線直結 (オプション)
40ギガビット・ファイバ・ポート (QSFP+):	N/A	N/A
電源:	標準: デュアル850W、オプション: DC	標準: 400W 1台 (80 Plus Gold Efficiency)、オプション: デュアル電源、DC
標準消費電力:	321W (デュアルA/C電源、110V入力)	165W (シングル電源、110V入力) **
入力電圧:	90–240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60hz	90–240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60 hz
標準発熱量:	1024BTU/時 (110V入力)	564BTU/時 (シングル電源、110V入力) **
外形寸法:	3.5" (8.9cm) H x 17.75" (45.1cm) W x 20.75" (52.7cm) D 2U業界標準ラックマウント・シャーシ	1.75" (4.45cm) H x 17" (43.18cm) W x 21" (53.34cm) D 1U業界標準ラックマウント・シャーシ
重量:	45.5lbs. (20.6kg) (デュアル電源)	21lbs. (9.53kg) (シングル電源)
動作時温度:	32~104°F (0~40°C)	32~104°F (0~40°C)
相対湿度:	5~85% (40°C)	5~85% (40°C)
適合規格:	UL 60950 (UL1950-3) CSA-C22.2 No. 60950-00 (米国規格UL 60950と共通) CB TEST CERTIFICATION TO IEC 950 EN 60950	ANSI/UL 60950-1-2011 CSA 60950-1-07 (Amendment 1:2011含む) Low Voltage Directive 2006/95/EC CB Scheme EN 60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011 IEC 60950-1:2005, A1:2009
電磁波認定:	EN55022 1998 Class A; EN55024 1998 Class A FCC Part 15B Class A; VCCI Class A; NEBS準拠 (オプション)	EN 300 386 V1.5.1 (2010-10); EN 55022:2010 EN 61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009; EN 61000-3-3:2008 EN 55024:2010; EN 55022:2010; EN 61000-3-3:2008 EN 55024:2010; USA FCC Class A

*最大スループット。

**ご利用の構成の最新の電力定格 (デュアル電源、SSD、高圧入力電圧、DCなど) については「[プラットフォームガイド: 5000シリーズ](#)」を参照してください。

注: パフォーマンス関連の数値は、ローカルトラフィック管理サービスのみを基準に算出しています。



仕様	5000s	4200v
インテリジェント・トラフィック処理:	L7 1秒あたりの要求数: 750K L4 1秒あたりの接続数: 350K L4 1秒あたりのHTTPリクエスト数: 3.5M L4 最大同時接続数: 24M スループット: 30 Gbps/15 Gbps L4/L7	L7 1秒あたりの要求数: 850K L4 1秒あたりの接続数: 300K L4 1秒あたりのHTTPリクエスト数: 2.5M L4 最大同時接続数: 10M スループット: 10 Gbps L4/L7
ハードウェアSSL:	標準: 10,000 TPS (2K鍵) 最大: 10,000 TPS (2K鍵) 12 Gbps バルク暗号化*	標準: 9,000 TPS (2K鍵) 最大: 9,000 TPS (2K鍵) 8Gbpsバルク暗号化*
FIPS SSL:	N/A	N/A
ハードウェアDDoS防御:	20M SYNクッキー/秒	N/A
ハードウェア圧縮:	N/A	標準: 8 Gbps 最大: 8 Gbps
ソフトウェア圧縮:	標準: 6 Gbps 最大: 6 Gbps	N/A
ソフトウェア・アーキテクチャ:	64ビットTMOS	64ビットTMOS
オンデマンド・アップグレード対応:	あり	N/A
プロセッサ:	クワッドコアIntel Xeonプロセッサ1台 (ハイパースレッディング搭載論理プロセッシングコア合計8個)	クワッドコアIntel Xeonプロセッサ1台 (ハイパースレッディング搭載論理プロセッシングコア合計8個)
メモリ:	32 GB	16 GB
ハードドライブ:	1 TB	500 GB
ギガビット・イーサネットCUポート:	4	8
ギガビット・ファイバ・ポート (SFP):	SFPオプション (SX, LX, 銅線)	SFPオプション (SX, LX, 銅線)
10ギガビット・ファイバ・ポート (SFP+):	8 SRまたはLR (別売)、10G銅線直結 (オプション)	2 SRまたはLR (別売)、10G銅線直結 (オプション)
40ギガビット・ファイバ・ポート (QSFP+):	N/A	N/A
電源:	標準400W: 1台 (80 Plus Gold Efficiency) オプション: デュアル電源、DC	標準: 400W 1台 (80 Plus Gold Efficiency) オプション: デュアル電源、DC
標準消費電力:	165W (シングル電源、110V入力) **	95W (シングル電源、110V入力) **
入力電圧:	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60hz	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60hz
標準発熱量:	564BTU/時 (シングル電源、110V入力) **	324BTU/時 (シングル電源、110V入力) **
外形寸法:	1.75" (4.45cm) H x 17" (43.18cm) W x 21" (53.34cm) D 1U業界標準ラックマウント・シャーシ	1.75" (4.45cm) H x 17" (43.18cm) W x 21" (53.34cm) D 1U業界標準ラックマウント・シャーシ
重量:	21lbs. (9.53kg) (シングル電源)	20lbs. (9.1kg) (シングル電源)
動作時温度:	32~104°F (0~40°C)	32~104°F (0~40°C)
相対湿度:	5~85% (40°C)	5~85% (40°C)
適合規格:	ANSI/UL 60950-1-2011 CSA 60950-1-07 (Amendment 1:2011 Low Voltage Directive 2006/95/EC含む) CB Scheme EN 60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011 IEC 60950-1:2005, A1:200	UL 60950-1 2nd Edition CAN/CSA C22.2 No. 60950-1-07 EN 60950-1:2006, 2nd Edition IEC 60950-1:2006, 2nd Edition 全ての認証国で評価
電磁波認定:	EN 300 386 V1.5.1 (2010-10); EN 55022:2010 EN 61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009; EN 61000-3-3:2008 EN 55024:2010; EN 55022:2010; EN 61000-3-3:2008 EN 55024:2010; USA FCC Class A	EN 300 386 V1.5.1 (2010-10); EN 55022:2006 + A1:2007 EN 61000-3-2:2006; EN 61000-3-3:1995 + A1:2000 + A2:2005 EN 55024:2010; USA-FCC Class A

*最大スループット。

**ご利用の構成の最新の電力定格 (デュアル電源、高圧入力電圧、DCなど) については「[プラットフォームガイド:5000シリーズ](#)」または「[プラットフォームガイド:4000シリーズ](#)」を参照してください。

注: パフォーマンス関連の数値は、ローカルトラフィック管理サービスのみを基準に算出しています。



仕様	4000s	3900
インテリジェント・トラフィック処理:	L7 1秒あたりの要求数: 425K L4 1秒あたりの接続数: 150K L4 1秒あたりのHTTPリクエスト数: 1.25M L4 最大同時接続数: 10M スループット: 10 Gbps L4/L7	L7 1秒あたりの要求数: 400K L4 1秒あたりの接続数: 175K L4 最大同時接続数: 6M スループット: 4 Gbps L4/L7
ハードウェアSSL:	標準: 4,500 TPS (2K鍵) 最大: 4,500 TPS (2K鍵) 8 Gbps バルク暗号化*	標準: 500 TPS 最大: 3,000 TPS (2K鍵) 2.4 Gbps バルク暗号化*
FIPS SSL:	N/A	N/A
ハードウェアDDoS防御:	N/A	N/A
ハードウェア圧縮:	N/A	N/A
ソフトウェア圧縮:	標準: 4 Gbps 最大: 4 Gbps	標準: 50 Mbps 最大: 3.8 Gbps
ソフトウェア・アーキテクチャ:	64ビットTMOS	64ビットTMOS
オンデマンド・アップグレード対応:	あり	N/A
プロセッサ:	クワッドコアIntel Xeonプロセッサ1台 (ハイバースレディング搭載論理プロセッシングコア合計8個)	クワッドコアCPU (プロセッシングコア4個)
メモリ:	16 GB	8 GB
ハードドライブ:	500 GB	300 GB、10,000 RPM
ギガビット・イーサネットCUポート:	8	8
ギガビット・ファイバ・ポート (SFP):	SFPオプション (SX、LX、銅線)	4オプション (LX、SX、銅線)
10ギガビット・ファイバ・ポート (SFP+):	2 SRまたはLR (別売)、10G銅線直結 (オプション)	N/A
40ギガビット・ファイバ・ポート (QSFP+):	N/A	N/A
電源:	標準: 400W 1台 (80 Plus Gold Efficiency) オプション: デュアル電源、DC	標準: 300 W 1台 オプション: デュアル電源、DC
標準消費電力:	95W (シングル電源、110V入力) **	175W (110V入力)
入力電圧:	90-240VAC +/- 10% オートスイッチング、50/60hz	90-240 VAC +/- 10% オートスイッチング
標準発熱量:	324BTU/時 (シングル電源、110V入力) **	598 BTU/時 (110V入力)
外形寸法:	1.75" (4.45cm) H x 17" (43.18cm) W x 21" (53.34cm) D 1U業界標準ラックマウント・シャーシ	1.75" (4.45 cm) H x 17" (43.18 cm) W x 21" (53.34 cm) D 1U業界標準ラックマウント・シャーシ
重量:	20lbs. (9.1kg) (シングル電源)	20 lbs. (9.1 kg) (シングル電源)
動作時温度:	32~104°F (0~40°C)	32~104°F (0~40°C)
相対湿度:	5~85% (40°C)	10~90% (40°C)
適合規格:	EN 60950-1:2006, 2nd Edition IEC 60950-1:2006, 2nd Edition Evaluated to all CB Countries UL 60950-1 2nd Edition CAN/CSA C22.2 No. 60950-1-07	UL 60950 (UL1950-3) CSA-C22.2 No. 60950-00 (米国規格UL 60950と共通) CB TEST CERTIFICATION TO IEC 950 EN 60950
電磁波認定:	EN 300 386 V1.5.1 (2010-10) EN 55022:2006 + A1:2007 EN 61000-3-2:2006 EN 61000-3-3:1995 + A1:2000 + A2:2005 EN 55024: 2010 USA FCC Class A	EN55022 1998 Class A EN55024 1998 Class A FCC Part 15B Class A VCCI Class A

*最大スループット。

**ご利用の構成の最新の電力定格 (デュアル電源、高圧入力電圧、DCなど) については「[プラットフォームガイド: 4000シリーズ](#)」を参照してください。

注: パフォーマンス関連の数値は、ローカルトラフィック管理サービスのみを基準に算出しています。



仕様	3600	2200s
インテリジェント・トラフィック処理:	L7 1秒あたりの要求数:135K L4 1秒あたりの接続数: 115K L4 最大同時接続数: 3M スループット: 2 Gbps L4/L7	L7 1秒あたりの要求数: 425K L4 1秒あたりの接続数: 150K L4 1秒あたりのHTTPリクエスト数: 1.1M L4 最大同時接続数: 5M スループット: 5 Gbps L4/L7
ハードウェアSSL:	標準: 500 TPS 最大: 2,000 TPS (2K鍵) 2 Gbps バルク暗号化*	標準: 4,000 TPS (2K鍵) 最大: 4,000 TPS (2K鍵) 4 Gbps バルク暗号化*
FIPS SSL:	N/A	N/A
ハードウェアDDoS防御:	N/A	N/A
ハードウェア圧縮:	N/A	標準: 4 Gbps 最大: 4 Gbps
ソフトウェア圧縮:	標準: 50 Mbps 最大: 1 Gbps	N/A
ソフトウェア・アーキテクチャ:	64ビットTMOS	64ビットTMOS
オンデマンド・アップグレード対応:	N/A	N/A
プロセッサ:	デュアルコアCPU (プロセッシングコア2個)	Intelデュアルコア (ハイパースレッディング搭載論理プロセッシングコア合計4個)
メモリ:	4 GB	8 GB
ハードドライブ:	500 GB	500 GB
ギガビット・イーサネットCUポート:	8	8
ギガビット・ファイバ・ポート (SFP):	2オプション (LX、SX、銅線)	SFPオプション (SX、LX、銅線)
10ギガビット・ファイバ・ポート (SFP+):	N/A	2 SRまたはLR (別売)、10G銅線直結 (オプション)
40ギガビット・ファイバ・ポート (QSFP+):	N/A	N/A
電源:	標準: 300W 1台 オプション: デュアル電源、DC	標準: 400W 1台 (80 Plus Gold Efficiency) オプション: デュアル電源、DC
標準消費電力:	114W (110V入力)	74W (シングル電源、110V入力) **
入力電圧:	90-240 +/- 10% VACオートスイッチング	90-240VAC +/- 10%オートスイッチング、50/60hz
標準発熱量:	563BTU/時 (110V入力)	252BTU/時 (シングル電源、110V入力) **
外形寸法:	1.75" (4.45cm) H x 17" (43.18cm) W x 21" (53.34cm) D 1U業界標準ラックマウント・シャーシ	1.75" (4.45cm) H x 17" (43.18cm) W x 21" (53.34cm) D 1U業界標準ラックマウント・シャーシ
重量:	20lbs. (9.1kg) (シングル電源)	20lbs. (9.1kg) (シングル電源)
動作時温度:	32~104°F (0~40°C)	32~104°F (0~40°C)
相対湿度:	10~90% (40°C)	5~85% (40°C)
適合規格:	UL 60950 (UL1950-3) CSA-C22.2 No. 60950-00 (米国規格UL 60950と共通) CB TEST CERTIFICATION TO IEC 950 EN 60950	UL 60950-1 2nd Edition CAN/CSA C22.2 No. 60950-1-07 EN 60950-1:2006, 2nd Edition IEC 60950-1:2006, 2nd Edition 全ての認証国で評価
電磁波認定:	EN55022 1998 Class A EN55024 1998 Class A FCC Part 15B Class A VCCI Class A	EN 300 386 V1.5.1 (2010-10) EN 55022:2006 + A1:2007 EN 61000-3-2:2006 EN 61000-3-3:1995 + A1:2000 + A2:2005 EN 55024: 2010 USA FCC Class A

*最大スループット。

**ご利用の構成の最新の電力定格 (デュアル電源、高圧入力電圧、DCなど) については [プラットフォームガイド: 2000シリーズ](#) を参照してください。

注: パフォーマンス関連の数値は、ローカルトラフィック管理サービスのみを基準に算出しています。



仕様	2000s	1600
インテリジェント・トラフィック処理:	L7 1秒あたりの要求数: 212K L4 1秒あたりの接続数: 75K L4 1秒あたりのHTTPリクエスト数: 550K L4 最大同時接続数: 5M スループット: 5 Gbps L4/L7	L7 1秒あたりの要求数: 100K L4 1秒あたりの接続数: 60K L4 最大同時接続数: 3M スループット: 1 Gbps L4/L7
ハードウェアSSL:	標準: 2,000 TPS (2K鍵) 最大: 2,000 TPS (2K鍵) 4 Gbps バルク暗号化*	標準: 500 TPS 最大: 1,000 TPS (2K鍵) 1 Gbps バルク暗号化*
FIPS SSL:	N/A	N/A
ハードウェアDDoS防御:	N/A	N/A
ハードウェア圧縮:	N/A	N/A
ソフトウェア圧縮:	標準: 2.5 Gbps 最大: 2.5 Gbps	標準: 50 Mbps 最大: 1 Gbps
ソフトウェア・アーキテクチャ:	64ビットTMOS	64ビットTMOS
オンデマンド・アップグレード対応:	あり	N/A
プロセッサ:	Intelデュアルコア (ハイパースレディング搭載論理プロセッシングコア合計4個)	デュアルコアCPU (プロセッシングコア2個)
メモリ:	8 GB	4 GB
ハードドライブ:	500 GB	500 GB
ギガビット・イーサネットCUポート:	8	4
ギガビット・ファイバ・ポート (SFP):	SFPオプション (SX、LX、銅線)	2オプション (LX、SX、銅線)
10ギガビット・ファイバ・ポート (SFP+):	2 SRまたはLR (別売)、10G銅線直結 (オプション)	N/A
40ギガビット・ファイバ・ポート (QSFP+):	N/A	N/A
電源:	標準: 400W 1台 (80 Plus Gold Efficiency) オプション: デュアル電源、DC	標準: 300W 1台 オプション: デュアル電源、DC
標準消費電力:	74W (シングル電源、110V入力) **	105W (110V入力)
入力電圧:	90-240VAC +/- 10% オートスイッチング、50/60hz	90-240 +/- 10% VAC オートスイッチング
標準発熱量:	252BTU/時 (シングル電源、110V入力) **	512BTU/時 (110V入力)
外形寸法:	1.75" (4.45cm) H x 17" (43.18cm) W x 21" (53.34cm) D 1U業界標準ラックマウント・シャーシ	1.75" (4.45cm) H x 17" (43.18cm) W x 21" (53.34cm) D 1U業界標準ラックマウント・シャーシ
重量:	20lbs. (9.1kg) (シングル電源)	20lbs. (9.1kg) (シングル電源)
動作時温度:	32~104°F (0~40°C)	32~104°F (0~40°C)
相対湿度:	5~85% (40°C)	10~90% (40°C)
適合規格:	UL 60950-1 2nd Edition CAN/CSA C22.2 No. 60950-1-07 EN 60950-1:2006, 2nd Edition IEC 60950-1:2006, 2nd Edition 全ての認証国で評価	UL 60950 (UL1950-3) CSA-C22.2 No. 60950-00 (米国規格UL 60950と共通) CB TEST CERTIFICATION TO IEC 950 EN 60950
電磁波認定:	EN 300 386 V1.5.1 (2010-10) EN 55022:2006 + A1:2007 EN 61000-3-2:2006 EN 61000-3-3:1995 + A1:2000 + A2:2005 EN 55024: 2010 USA FCC Class A	EN55022 1998 Class A EN55024 1998 Class A FCC Part 15B Class A VCCI Class A

*最大スループット。

**ご利用の構成の最新の電力定格 (デュアル電源、高圧入力電圧、DCなど) については「[プラットフォームガイド: 2000シリーズ](#)」を参照してください。

注: パフォーマンス関連の数値は、ローカルトラフィック管理サービスのみを基準に算出しています。

簡素化されたライセンス

動的な環境でのアプリケーションのニーズへの対応が、かつてないほど容易になりました。F5 では「Good」、「Better」、「Best」という 3 種類のパッケージライセンスで、高度なモジュールをオンデマンドでプロビジョニングできる柔軟性が最高の価値で提供されま

- F5 のリファレンス・アーキテクチャで、アプリケーションの環境に適したソリューションを決定
- F5 のパッケージライセンス Good、Better、Best でアプリケーションの実行に必要なモジュールをプロビジョニング
- 仮想プラットフォームと物理的プラットフォームでモジュールを展開する機能を使用して、完全なアプリケーションの柔軟性を実装

F5 Global Services

F5 Global Services は、ワールドクラスのサポート、トレーニング、およびコンサルティングを提供して、お客様が F5 への投資からより多くを得られるようにお手伝いします。質問に対する迅速な回答、社内チームのトレーニング、または設計から導入までの実装全体の処理など、F5 Global Service はお客様をサポートして、いつもセキュアで素早く、信頼性が高いアプリケーションを保証します。F5 Global Service についての詳細は、F5 ネットワークスのホームページをご参照ください。

参考資料

BIG-IP の詳細については、F5 ネットワークスのホームページにアクセスして参考資料をご参照ください。



Solutions for an application world.

F5 ネットワークスジャパン株式会社

東京本社
〒107-0052 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ 19階
TEL 03-5114-3210 FAX 03-5114-3201

www.f5networks.co.jp

西日本支社

〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田 1-1-4 阪急ターミナルビル 16 階
TEL 06-7222-3731 FAX 06-7222-3838